



NEWS RELEASE

株式会社 サッポロライオン

〒103-8449 東京都中央区日本橋本町2-6-3 小西ビル

10013

「緑の募金」に58万8,960円を寄付

「8月4日はビヤホールの日 生ビール チャリティキャンペーン」結果
全国のライオン約200店舗※で注文いただいた生ビール117,792ℓ (大ジョッキ147,240杯相当)

株式会社サッポロライオン(本社・東京、社長・山崎範夫)は、7月28日～8月3日に実施した「8月4日はビヤホールの日 生ビール チャリティキャンペーン」の成果として、58万8,960円を国土緑化推進機構「緑の募金」に寄付します。

ビヤホールを始めとしたさまざまな業態を全国展開する当社は、今年8月4日で創業111周年を迎えました。「8月4日はビヤホールの日 生ビール チャリティキャンペーン」は、これまでの多くのお客様のご愛顧への感謝として、生ビールの売り上げ1ℓにつき5円を、日本の緑を守るための基金「緑の募金」に寄付するものとして行いました。これは、ビール製造には美味しい水が不可欠で、その水は健全な森により生み出されるからです。

当社がこうした寄付を行うのは初めてのことで、今年は猛暑の影響もあり、期間中の生ビール総売上数量は117,792リットル(生ビール大ジョッキ147,240杯相当)を記録、寄付額は588,960円となりました。

※一部店舗を除く

記

キャンペーン名：8月4日はビヤホールの日【生ビール チャリティキャンペーン】

実施期間：2010年7月28日～8月3日の7日間

※創業祭「8月4日はビヤホールの日。」イベントの一環として

内容：期間中、全国のサッポロライオンチェーン全店200店で注文いただいた生ビールの売上の一部を、生ビール1リットルあたり5円で換算し寄付。

目的：当社は今年の8月4日で創業111周年を迎えました。毎年お客様への感謝の気持ちを還元する「ビヤホールの日」ですが、今年は111周年を記念し、「環境」に寄与したいと考え、初めての試みとなる「生ビール売上の寄付」をするキャンペーンを企画しました。微力ではありますが、国土緑化推進機構「緑の募金」を通し、日本の緑を守る支援活動に役立ちたいと考えています。

結果：期間中の生ビール総売上数量は11万7,792リットル(生ビール大ジョッキ14万7,240杯相当)で、寄付総額は58万8,960円となりました。当初の見込みは、約45万円(生ビール約9万リットル)(昨年7月の7日間平均)を想定していたため、見込みを大きく上回る金額を寄付できる結果となりました。

多くのお客様のご来店、ご協力に感謝します。



この件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

(株) サッポロライオン 経営企画室(広報担当) 西村 TEL:03-3249-6018